

### Ⅲ モデル校事業の取組

埼玉県立久喜北陽高等学校  
「学校における現代的な健康課題解決支援事業」  
「高校生年代におけるギャンブル依存症の予防教育への取組」

#### 1 埼玉県立久喜北陽高等学校(学校における健康課題解決支援事業モデル校)

近年、社会が大きく変化し続ける中で、学校においても、子供を取り巻く状況の変化や多様化・複雑化した課題に向き合うため、教職員に加え、多様な背景を有する人材が各々の専門性に応じて学校運営に参画することにより、学校の教育力・組織力をより効果的に高めていくことが求められていることから、県内のモデル校において、「学校における現代的な健康課題解決支援事業」を実施する。

専門医や学校関係者、地域保健関係者で構成する「健康課題解決検討委員会」を設置し指導者をモデル校に派遣するなどを通して、学校保健の課題解決に向けた取組を実践することで、学校・家庭・地域全体で、子供たちの豊かな心と健やかな体を育成するための支援を行う。

久喜北陽高校では近年でギャンブル依存症関係の講演会を実施した経緯があり、県保健体育課からの依頼によりモデル校となった。

#### 2 健康課題解決検討委員

公社)ギャンブル依存症問題を考える会	予防教育部担当	伊藤 茉莉子
県立三郷高等学校	教諭	佐々木 智子
県立久喜北陽高等学校	教諭	新井 龍司
埼玉県教育局保健体育課	指導主事	佐野 秀行
埼玉県教育局保健体育課	指導主事	高沢 聖子

#### 3 令和7年度埼玉県「学校における現代的な健康課題解決支援事業」第1回連絡協議会

- (1) 令和7年度埼玉県「学校における現代的な健康課題解決支援事業」設置要綱について
- (2) 正副委員長について
- (3) 令和7年度埼玉県「学校保健課題解決支援事業」について
  - ア 過去の事業について、事務局から一覧表に基づいた報告
  - イ 令和7年度埼玉県「学校における現代的な健康課題解決支援事業」の実施計画について
    - 令和7年度は、派遣地域(団体)を1地区に加えてモデル校事業として高等学校へ

の派遣を行う。

- 地区への派遣については、春日部市となる。春日部市立緑小学校へ派遣を行う。学区の正善小学校、緑中学校と連携し、「子ども、家庭、地域、学校が一体となって行う子どもの望ましい生活習慣づくり」に取り組んでいただく。
- モデル校授業については、県立久喜北陽高等学校へ派遣を行い、ギャンブル依存症等の予防に関する教育に取り組む。
- 学校の健康課題は地域の健康課題に通じるものがあり、学校・家庭・地域が連携して取り組むことにより効果が上がると推察される。本事業により、実地地区の取組の推進はもとより、県内に実践を広く周知していく。

#### 4 健康課題解決検討委員会【事前打ち合わせ】

(1) 日時 令和7年8月6日(水)14:00～15:00

(2) 会場 Teams によるオンライン開催

(3) 内容

ア 令和7年度埼玉県「学校における現代的な健康課題解決支援事業」の概要について

イ 県立久喜北陽高等学校における健康課題とこれまでの取組について

ウ 健康課題解決に向けた方策について

- ・ 健康課題解決検討委員会について

開催日： 令和7年9月9日(火)

会場： 県立久喜北陽高等学校

講師： 公社)ギャンブル依存症問題を考える会  
予防教育担当 伊藤 茉莉子 氏

内容： 高校生年代におけるギャンブル依存症の予防教育への取組について

- ・ 健康課題解決に向けた方策について

#### 5 健康課題解決検討委員会【実施内容】

(1) 日時 令和7年9月9日(火)13:00～14:30

(2) 会場 久喜北陽高等学校教室での一部対面、および全体配信

(3) 講義内容

「知ろう！ギャンブル依存症問題～まずは知ることが自分と大切な人を守ることに繋がります～」

講師 公社)ギャンブル依存症問題を考える会 予防教育部 北園 さくら 様

公社)ギャンブル依存症問題を考える会 当事者支援部 安居院 康平 様

対象 生徒・教職員960名

埼玉県立久喜北陽高等学校様

# 知ろう！ ギャンブル依存症問題

～まずは知ることが自分と大切な人を守ることに繋がります～

2025年9月9日(火)

公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会 予防教育部  
公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会 当事者支援部

本日の目的

社会問題になっている  
「ギャンブル依存症」について  
正しく知りましょう！

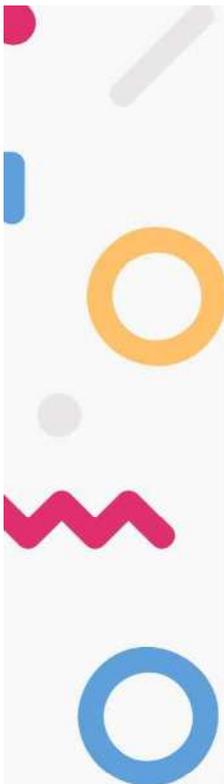
病気についての正しい知識や正しい対応を学ぶことで  
自分自身のことや身近な人のことを守ることに繋がります。

タイムスケジュール

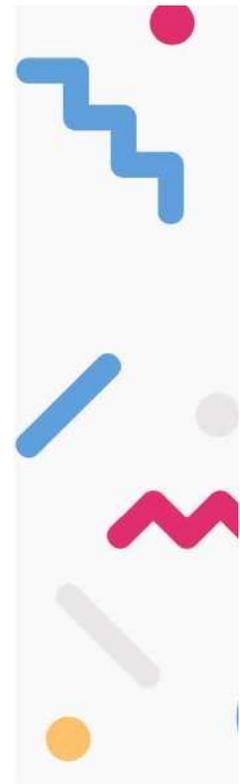
- 13:00 挨拶・メンバー紹介
- 13:05 講義「知ろう！ギャンブル依存症問題」
- 13:45 当事者の体験談
- 14:00 ○×クイズ
- 14:20 アンケート
- 14:30 終了

講義目次

- 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向
- 「ギャンブル依存症」とはどんな病気か？
- 病気の症状について
- ならないためには？困ったらどうする？
- ギャンブル依存症当事者の体験談



皆さんへの質問

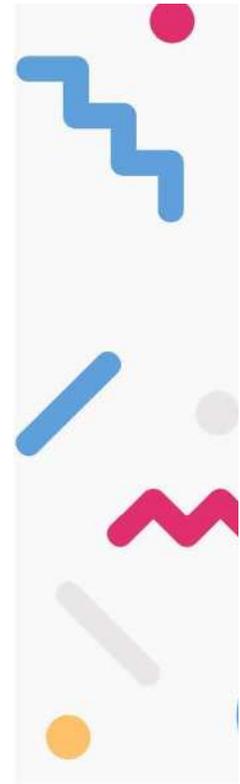


日本でオンラインカジノをすることは以下のどれに該当するでしょうか？

- ① 合法 ② 違法 ③ グレーゾーン



皆さんへの質問

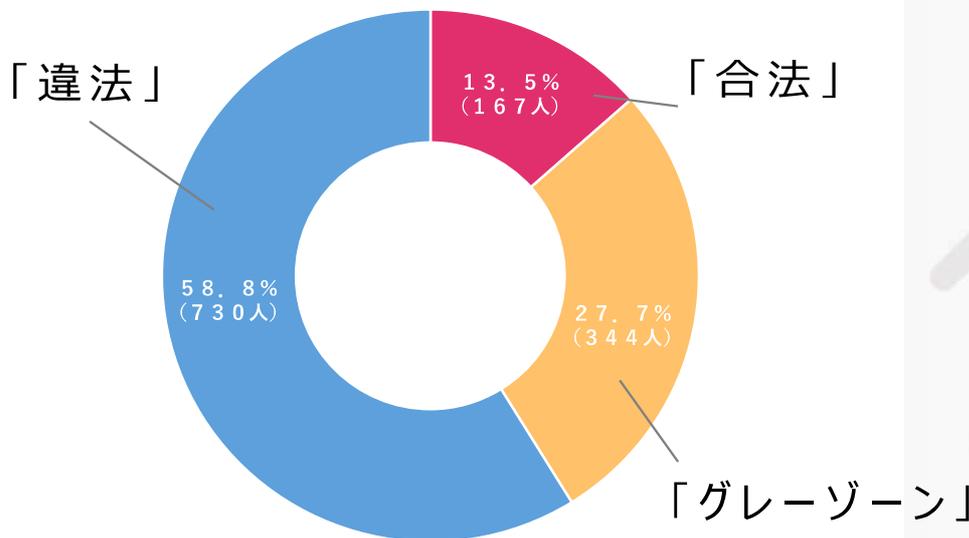


日本でオンラインカジノをすることは以下のどれに該当するでしょうか？

- ① 合法 ② **違法** ③ グレーゾーン

# 違法ギャンブルの実態

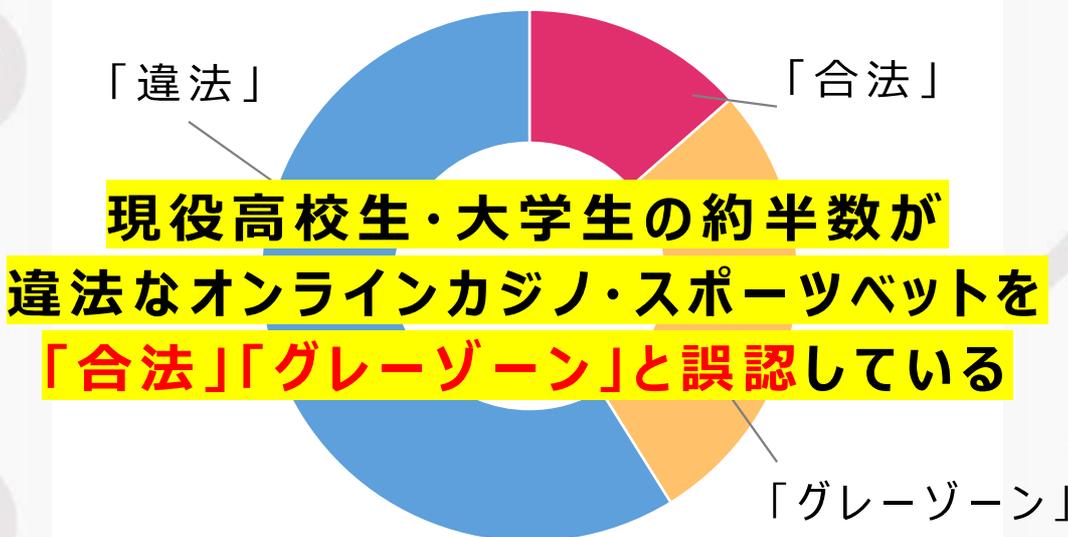
「オンラインカジノ」「スポーツベット」に対する現役大学生・高校生の認識 (n=1,241人)



調査対象：全国の高校生・大学生 調査期間：2024年4月～2025年6月

# 違法ギャンブルの実態

「オンラインカジノ」「スポーツベット」に対する現役大学生・高校生の認識 (n=1,241人)



調査対象：全国の高校生・大学生 調査期間：2024年4月～2025年6月

## ギャンブル依存症問題の昨今の傾向

### ● 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向

01

#### オンラインカジノ・ スポーツベット の蔓延

オンラインカジノやスポーツベットは日本では違法であるにもかかわらず若者の間を中心に蔓延している実態があります

02

#### 若年化

若くしてギャンブル依存症になってしまう人が増加しています

03

#### 凶悪犯罪

凶悪犯罪に巻き込まれる人の背景にはギャンブルによる借金が原因となっているケースがあります

04

#### 闇金 闇バイト

SNS普及により闇金に借りるハードルが低くなっていますさらには借金返済のために闇バイトに誘導されるケースがあります

- 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向

01

### オンラインカジノ・スポーツベットの蔓延

オンラインカジノ・スポーツベットは日本では**違法**。  
にも関わらず一般人だけでなく人気芸人や一流スポーツ選手にまで蔓延。

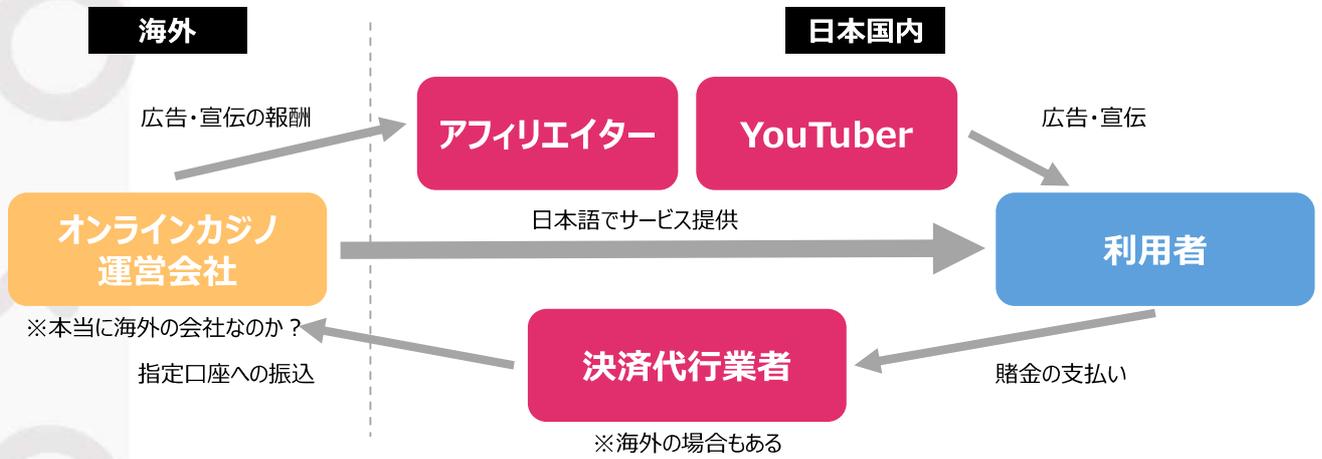
- 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向

01

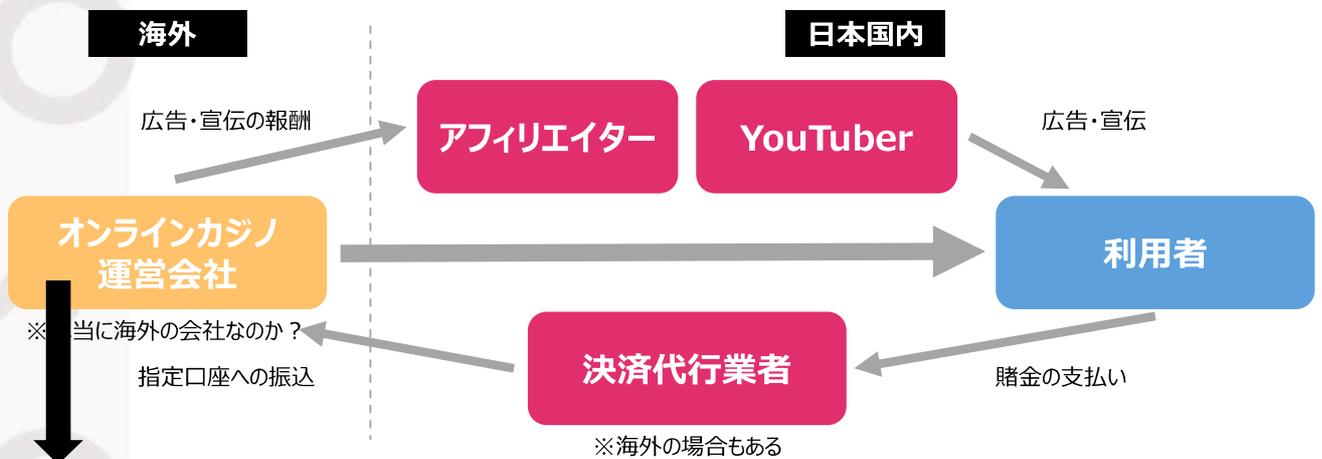
### オンラインカジノ・スポーツベットの蔓延

蔓延した大きな要因は、**大量広告戦略**がまかり通ったこと。  
オンラインカジノ運営会社は**無料版**を作り出し著名人を広告塔に様々な  
メディアで広告を流したことで、若者たちが**合法**だと誤認し騙されるハメになった。

違法であるオンラインカジノやスポーツベットの加担者  
 <決済代行業者> <アフィリエイト> <YouTuber> が野放しになっている。



公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会HP  
 闇バイトとギャンブル依存症問題ー違法オンラインカジノ対策強化に向けてー 2024/12/17 院内集会 資料より



- ✓ 「無料版」として別会社を設立 ゲームを体験させ ➡ 有料版へ誘導
- ✓ 日本からのアクセス 「ベラジョンカジノ」96.2%「遊雅堂」99.7%「プレイオジョ」100%

- 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向

01

## オンラインカジノ・スポーツベットの蔓延

- **賭け金の大きさ** 1度に数百万円賭けられる
- **スピード感** 勝負は1回30秒ほど
- **24時間365日** スマホがあればいつでも何処でも

- 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向

01

## オンラインカジノ・スポーツベットの蔓延

- **借金 1週間～1か月以内 63.4%**
- **犯罪行為 有り46.2%**
- **違法と知らなかった 52.7%**

# オンラインカジノの正体

人間操作

The image shows several smartphones displaying online casino games. The central focus is on two smartphones in the foreground, both showing a roulette game interface with a spinning wheel and betting numbers. In the background, other smartphones display various casino games, including what appears to be a slot machine and a game with a character. The text '人間操作' (Human Operation) is overlaid in white on the central smartphones.

# 「人間が依存症になるようデザインされているのです」

端末から情報を盗み取る

監視・分類・操作

負けた額が増えるほど  
グレードアップ

たまに勝たせる  
「逃げるんじゃない」  
と追い込む

## ● 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向

02

### 若年化

ギャンブル依存症当事者年代は10～30代が70～80%を占める。

オンラインカジノ・スポーツベットの蔓延や公営競技のオンライン化も進み、今や**スマホが賭博場**になっている。そして**スマホを手放せない若者が狙い撃ち**にされており、早ければ**高校生からギャンブル依存症を発症**している。

ギャンブルにのめり込むあまり学校生活がままならなくなり、**中退・留年・退学、闇金・闇バイト**に至るケースも。

● 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向

02

若年化



高校生 親の口座にアクセスしスポーツベットに約600万円使用

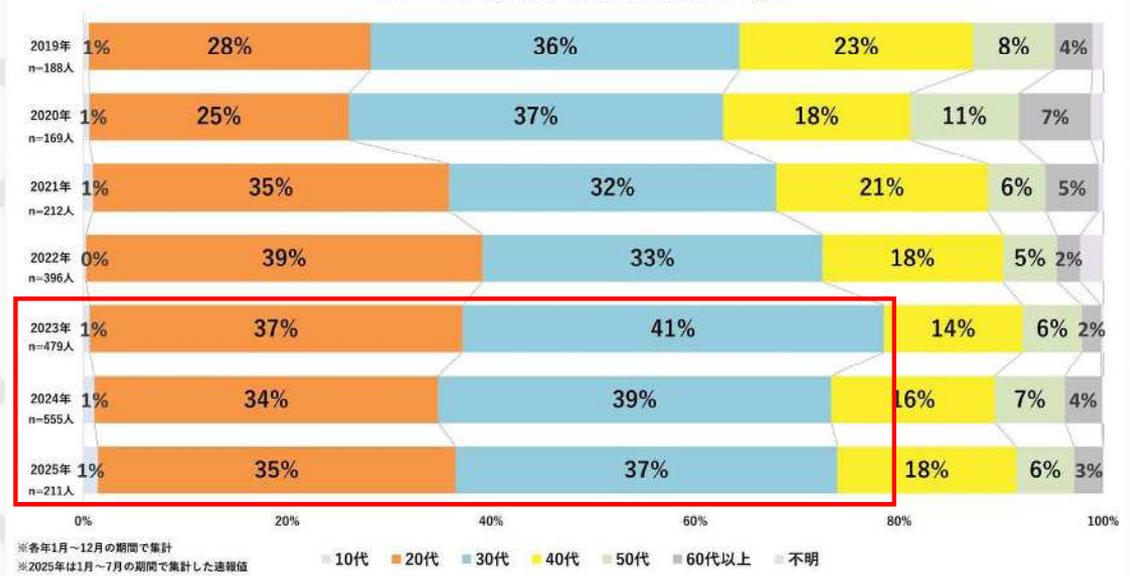


大学生 スポーツベットにハマり親のクレカを無断で使用  
賭け金約500万円  
借金で首が回らなくなりうつ病を発症し休学 → 入院へ

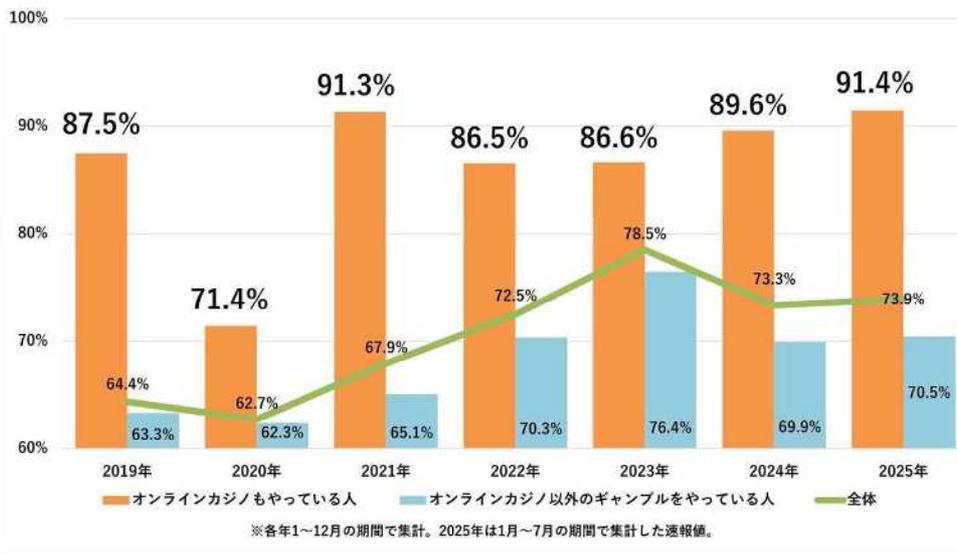


社会人 大学生時代に投資にハマり借金を経験  
社会人になりオンラインカジノに出会う ストレス発散・暇つぶし  
3,000万円勝利 → 半日ですべて溶かす

ギャンブル依存症当事者年代別割合の推移

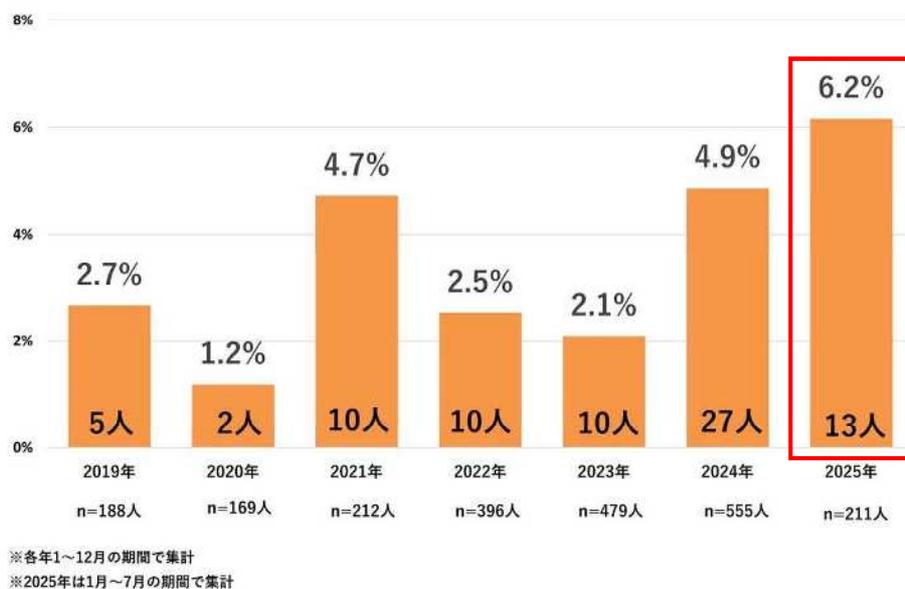


### オンラインカジノの有無による10～30代割合の差



公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会 家族相談会アンケートより

### ギャンブル依存症当事者が大学在学中の割合



公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会 家族相談会アンケートより

● 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向

03

凶悪犯罪

中野強盗  
致傷事件

狛江強盗  
致傷事件

ルフィー強盗団指示役

実行犯のうちの数人（うち一人は大学生）は  
ギャンブルで借金を抱えていた

04

闇金・闇バイト

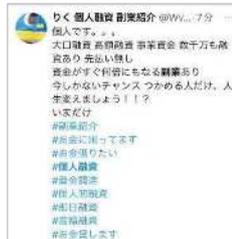
ネット上だけのやり取りのため  
闇金業者をなかなか特定できず  
殆ど野放し状態



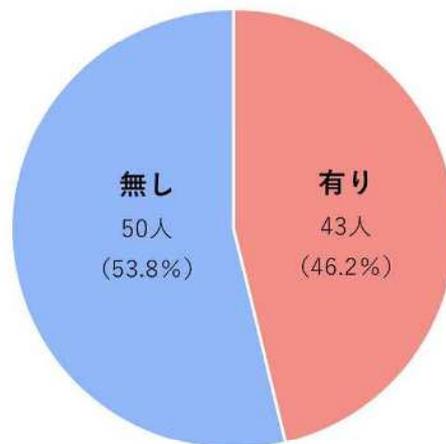
▶誘導され副業紹介▶



- ①闇金に借りる
- ②支払いできなくなる
- ③催促でとことん追い込む
- ④闇バイトへ誘い込む

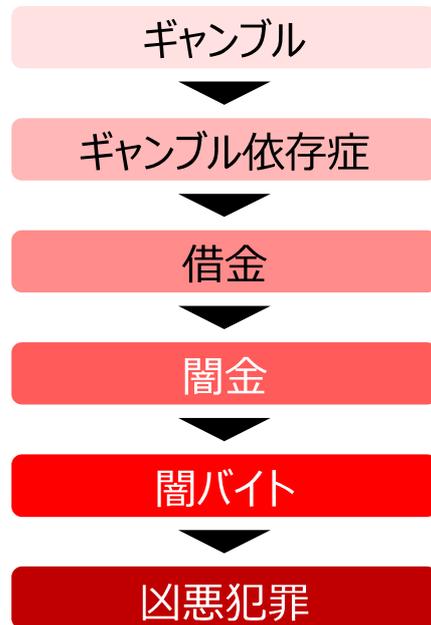


オンラインカジノにハマったことが  
理由による犯罪行為の有無



n = 93

- 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向



- 「ギャンブル依存症」問題の昨今の傾向



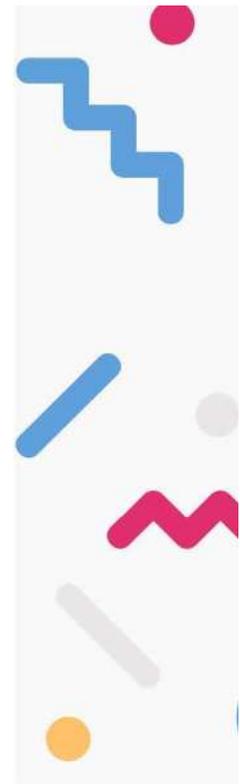
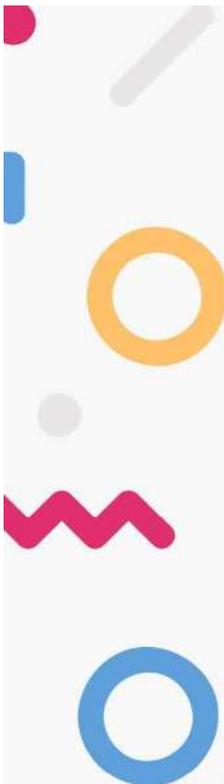
## STOP! 「闇バイト」 闇バイトを考える前に、相談して！！

【ルフィー強盗事件】実行犯・永田被告について  
 事件に加担するきっかけは、**ギャンブルによる借金**。  
 借金返済のため、10代の時から犯罪に手を染めていた。  
 SNSで募集されていた「**闇バイト**」に躊躇なく参加。  
 指示役と「テレグラム」で連絡を取りながら事件に加担。

(TBS NEWS DIG Powered by JNN)

永田被告：  
 「警察がダメと言っても**闇バイト**はなくなるらない」  
 「闇バイトに**応募したことは死ぬほど後悔**していますよ。  
 (闇バイトに応募する人には) やめさせたい。  
 自分のようになってほしくない。」

(テレビ朝日)



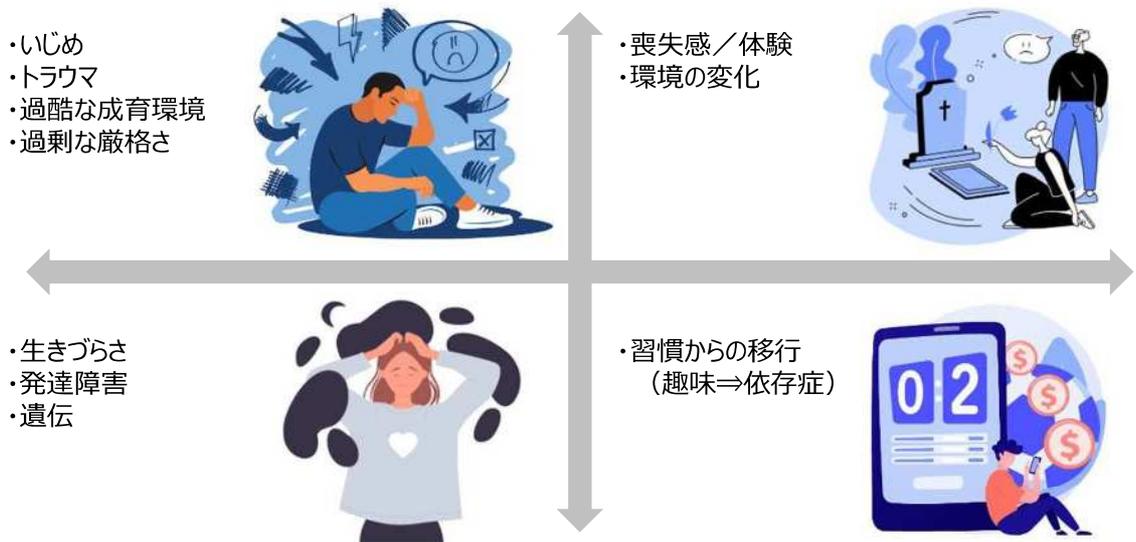
## 「ギャンブル依存症」 とはどんな病気か？

- 「ギャンブル依存症」とはどんな病気か？

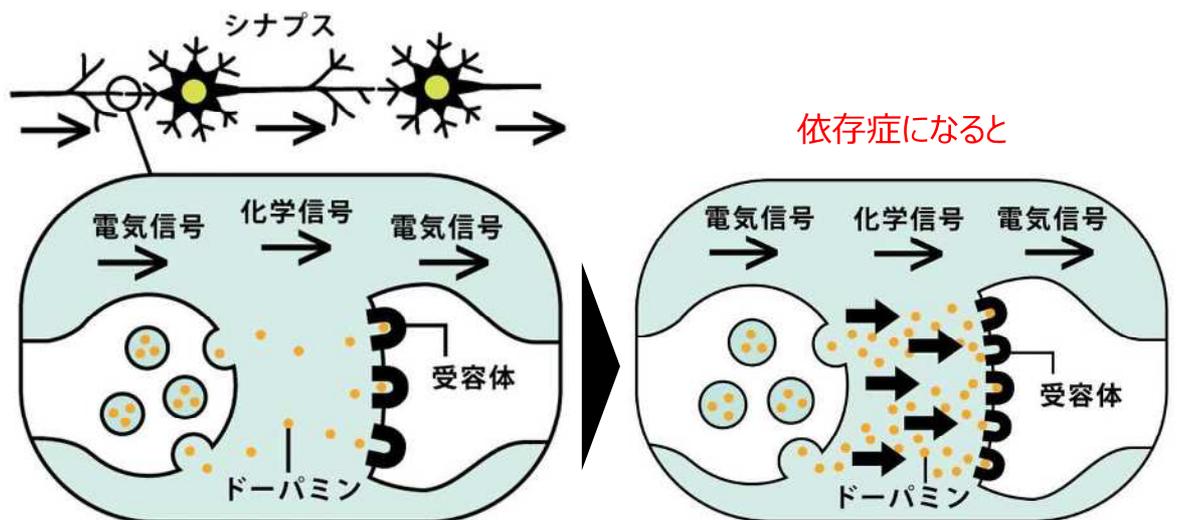
### ギャンブル依存症はWHO(世界保健機関)で 認められた**れっきとした「病気」**

- ✓ 脳のドーパミンシステムが機能不全になる
- ✓ 本人の**意志の弱さや根性の問題ではない**
- ✓ ギャンブルする人であれば、条件が揃えば**誰もがなる可能性**のある病気
- ✓ ギャンブル**開始年齢が早いほど依存症になりやすい傾向**がある
- ✓ 完治はないが、正しい知識と行動があれば**回復できる病気**
- ✓ 病気の理解が広がり、誤解や偏見が払拭されると  
ギャンブルの問題で**苦しんでいる人が孤立せずに支援に繋がり回復しやすい**

● 「ギャンブル依存症」とはどんな病気か？ —依存症になる背景—

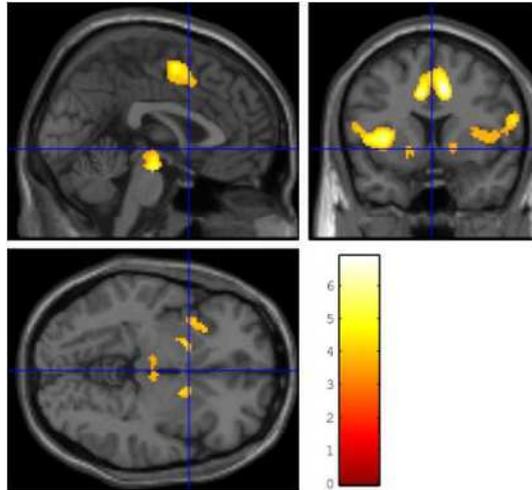


● 「ギャンブル依存症」とはどんな病気か？

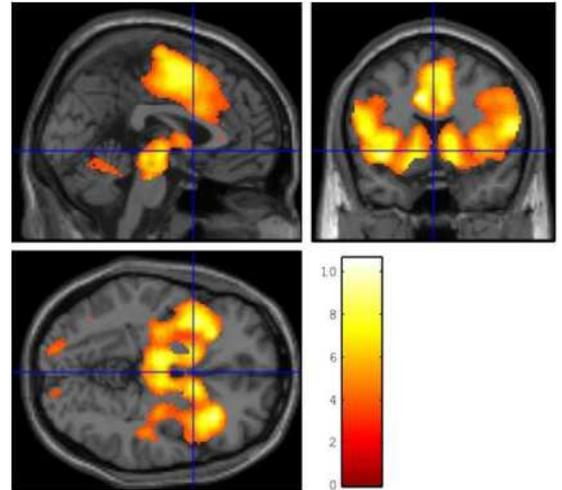


● 「ギャンブル依存症」とはどんな病気か？

病的ギャンブラー群



健康被験者群



報酬を予測するゲーム遂行時の神経活動を測定。線条体、島皮質、帯状回、腹側被蓋野などに活動がみられる。病的ギャンブラー群では、対照群と比べ、低活動であることがわかる。  
(京都大学精神医学教室「鶴身ら Frontiers in Psychologyより」提供)

病気の症状について

- 病気の症状について

借金 約束を破る 憂鬱状態  
嘘をつく  
家庭内窃盗 優先順位が狂う

**意志や根性の問題ではなく、病気の“症状”**

脳が、「ギャンブルで負けたお金はギャンブルで取り返そう」という考えや「軍資金を作らなくては」「ギャンブルしていないと辛い」という感覚に支配され、自分の意志では「やめたいのに、やめられない」状態になる。

- 病気の症状について



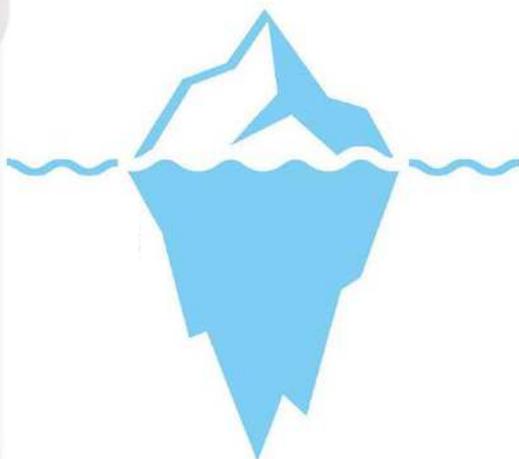
「ギャンブル依存症」は  
大事な人を傷つけてしまう  
残酷で切ない病気

家族や身近な人も  
巻き込まれてしまう



## ● 病気の症状について

見えている問題は氷山の一角



### 表面上に見えている問題

ギャンブル・FX	アルコール	スマホ	仕事
借金	薬物	性・恋愛	摂食
嘘	市販薬・処方薬	推し活	引きこもり
犯罪	ゲーム	買い物	カフェイン

### 水面下の要因に着目する

悩み	不安	恐れ	喪失感
いじめ	過酷な成育環境	虐待	トラウマ



「ギャンブル依存症」に  
ならないためには？  
困ったら／困っている人がいたら  
どうする？

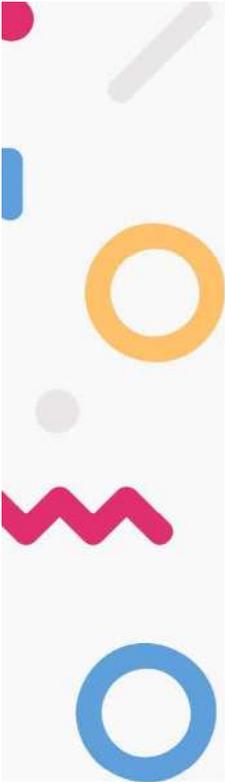


● 「ギャンブル依存症」にならないためには？

□ 少なくとも学生のうちは  
ギャンブルをやらないこと

□ 誘わない

□ 誘われても、断る勇気を持つ



「ギャンブル依存症」と  
疑われる人が近くにいたら？



皆さんへの質問①

「ギャンブルで借金をしてしまった。これを最後にギャンブルはキッパリやめたいから何とかして欲しい」と泣きつかれたら…

- ① 借金全額を代わりに返済する
- ② 借金の半分のお金だけ貸す
- ③ 今度やったら絶交だと突き付ける

答え

「ギャンブルで借金をしてしまった。これを最後にギャンブルはキッパリやめたいから何とかして欲しい」と泣きつかれたら…

- ① 借金全額を代わりに返済する
- ② 借金の半分のお金だけ貸す
- ③ 今度やったら絶交だと突き付ける

**NG対応**

## 解説

- ① 借金全額を代わりに返済する  
★ 新たな借金が出る
  - ② 借金の半分のお金だけ貸す  
★ 次のギャンブルの軍資金になる
  - ③ 今度やったら絶交だと突き付ける  
★ 脅しは無意味 本人が孤立してしまう
- 逆効果であり病気を悪化させる行為

## 皆さんへの質問②

家族が「ギャンブル依存症かな？」と思ったら、代わりに金銭管理する。  
お小遣いは1日500円にしてギャンブルに使わないようにコントロールする。  
ついでに日々の生活も行動監視する。

○ or ×

答え

家族が「ギャンブル依存症かな？」と思ったら、代わりに金銭管理する。お小遣いは1日500円にしてギャンブルに使わないようにコントロールする。ついでに日々の生活も行動監視する。

○ or ✕

解説

### 金銭管理・行動監視

- ★ 管理・監視される側はストレスフル  
自尊心も下がりその反動が  
ギャンブルに向かうパターンが多い
- ★ 管理・監視する側も疲れる

逆効果であり病気を悪化させる行為

- 「ギャンブル依存症」と疑われる人が近くにいたら？

## □ お金を貸さない

※ギャンブル問題に限らず金銭の貸し借りはトラブルの元！

## □ 借金の肩代わりをしない

## □ 金銭管理・行動監視しない

## □ 説教・説得・干渉しない

- 「ギャンブル依存症」と疑われる人が近くにいたら？



元気な家族会メンバーに相談しよう！

わたしたち家族の会は、  
「家族」側をサポート！

当事者のサポート  
家族のサポート

公益社団法人  
ギャンブル依存症問題を考える会  
当事者支援部

NPO法人  
全国ギャンブル依存症  
家族の会

協力関係

おもな活動内容

「家族の会」の開催  
各地域ごとに、毎月1回「家族の会」を開催しています。

- 家族の会メンバーの体験談
- 回復した当事者の体験談
- お困りごとのご相談に対するアドバイスやサポート など

保育サポート  
家族の会参加中、お子さまをお預かりするサポートもあります。各地域の家族の会へご相談ください。

全国での伴走支援  
家族の会メンバーがサポートし、回復のための支援を行っています。

- 当事者の回復施設入寮や入院支援
- 就職支援
- 行政や職場への同行
- 家計の見直し
- 児童手当受給者変更支援
- 継続サポート

- 「ギャンブル依存症」と疑われる人が近くにいたら？

● 友だちだから何とかしなくちゃ！

★ 友だちや家族だけでは解決できません  
専門の民間団体や病院や行政に相談しましょう

● こんなこと誰にも言えない・・・

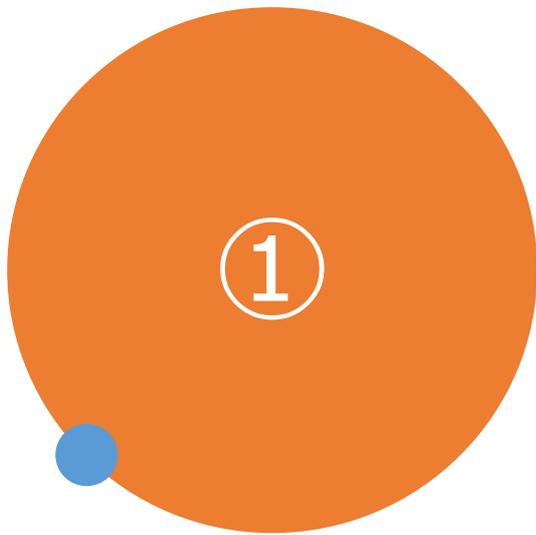
★ 同じ経験をした人が沢山います  
秘密は厳守されます

● 借金が怖い！

★ 正しい知識・情報があれば怖くありません！

## ギャンブル依存症 ○×クイズ！

これまでのお話でギャンブル依存症についての  
理解は深まったでしょうか…？  
○×クイズで確認してみましょう！



「今度こそ、きっぱりギャンブルをやめる。

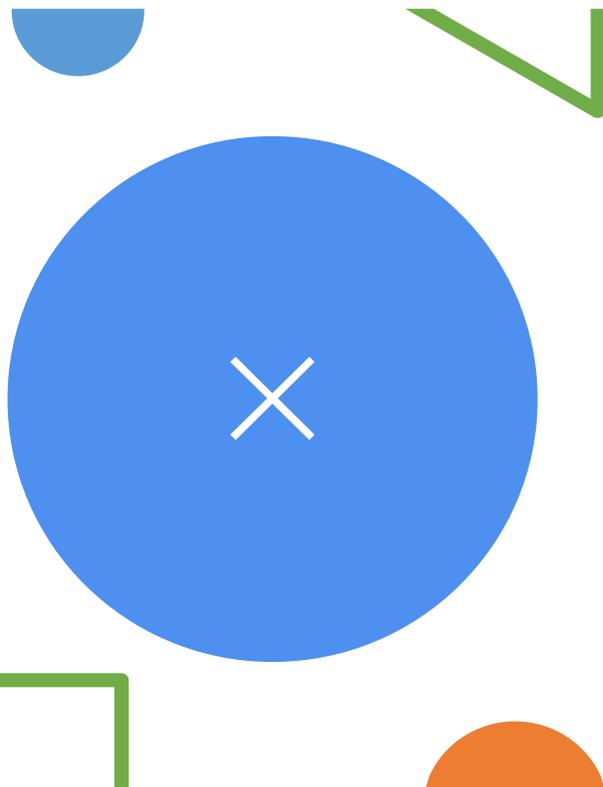
これで本当に最後にするから、借金を返済して欲しい。」

と家族が泣きながら訴えてきたら…

本人の言葉を信じて借金の肩代わりをして、

元の生活を送る手助けをしてあげる。

○ or ×



借金の肩代わりはNG対応です。

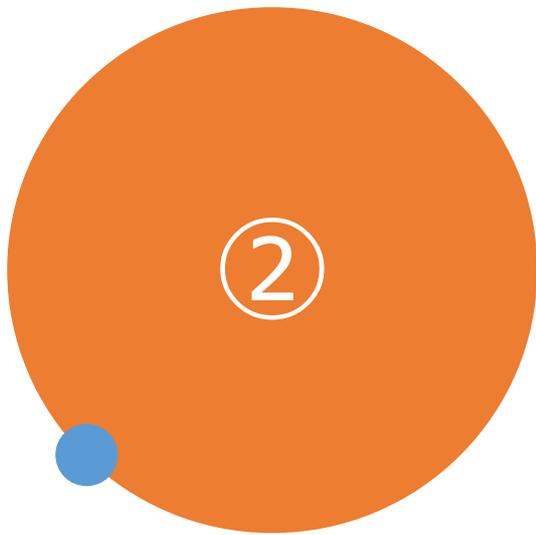
家族が肩代わりをし続ける限り、本人は自分の問題に  
直面せずに済み、ギャンブル依存症はますます進行します。

返済することでまた借金が出る状況が出来上がり

結局はギャンブルを続け再び借金が膨らみます。

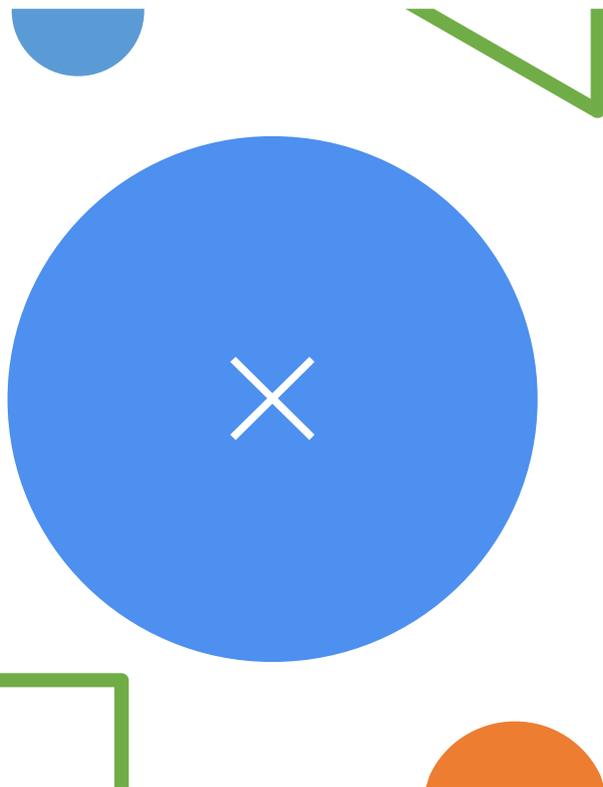
本人が泣きついてきたら、回復の道に繋げるチャンス！

「お金のことは私は何も手助け出来ない。自助グループに  
行って同じ立場の人に相談してみたら？」と提案しましょう。



家族が「ギャンブル依存症かな？」と思ったら、  
本人の通帳や給料を預かって金銭管理。  
お小遣いをあげる場合は1日500円にして  
ギャンブルに使わないようにコントロールしてあげる。  
ついでに日々の生活の行動も監視してあげる。

○ or ×



金銭管理や行動監視はNG対応です。

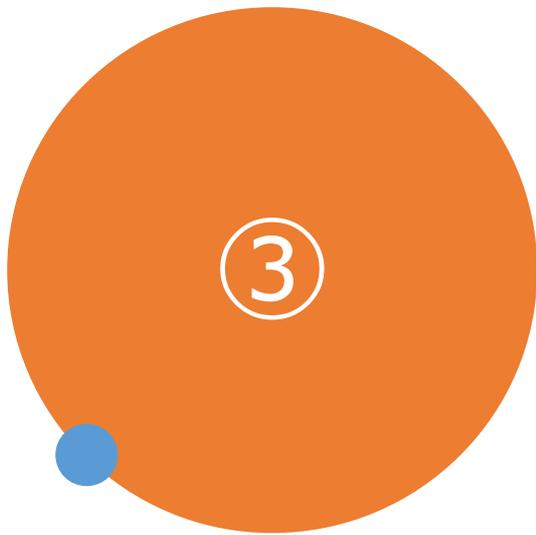
ギャンブルの元手を断つことで、一時的にギャンブルが  
止まっても、根本解決にはなりません。

金銭管理された本人はストレスも溜まり、キャッシングや  
換金など、何とかして軍資金を得ようと躍起になります。

本人の金銭管理は本人に任せましょう。

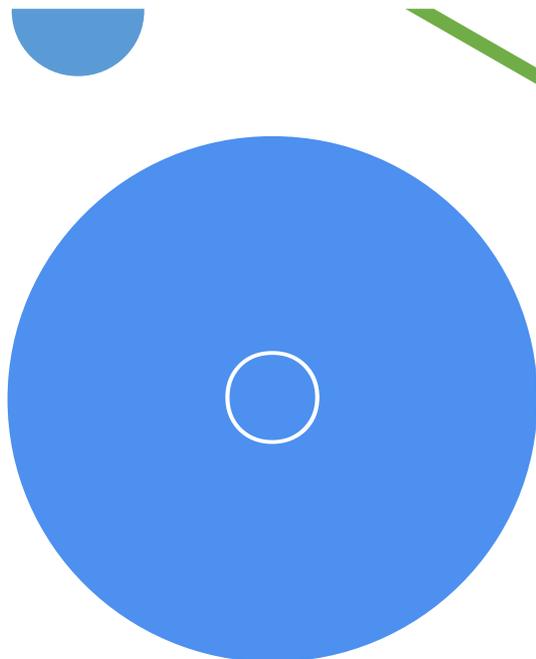
※発達障害などがあり金銭管理が必要な場合は例外

※夫婦の場合、原則は家計のお金は妻が管理



ギャンブルの問題を抱えた家族と同居している場合  
家庭内での窃盗を防止するために  
通帳や印鑑、カード、宝石やその他高額なものは  
銀行の貸金庫に預けるなどしてきっちり対策を図る。

○ or ×



ギャンブルの問題を抱えた人がいる家庭では、  
「財布からお金を抜かれた」「貴重品を売り飛ばされた」  
という家庭内窃盗の問題がよく起こります。  
「カードは家の分かりにくい場所に隠したから大丈夫…」  
なんてことはありません。お金の在り処は突き止められます。  
本人のものは本人のもとに返しますが、  
「家族のもの」はしっかり守る手段を講じることが重要



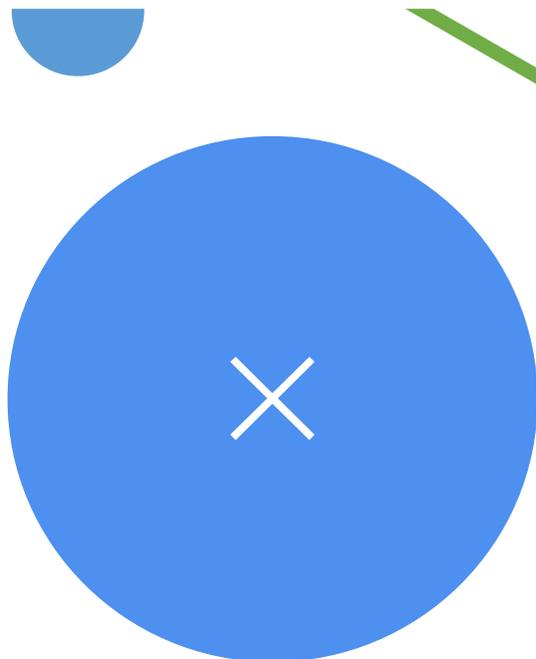
オンラインカジノやスポーツベットは日本では合法的なもの。

有名なスポーツ選手が広告塔になっていたり

SNSで広告バナーも流れてくるし、違法なはずがない。

ゲーム感覚で気軽に楽しめるコンテンツだ。

○ or ×



日本ではオンラインカジノやスポーツベットは違法です。

日本国内において、インターネット端末を利用して

オンラインカジノやスポーツベットを行う行為は

賭博罪に該当し、処罰の対象となります。

コロナ禍による外出規制で在宅時間が増え、

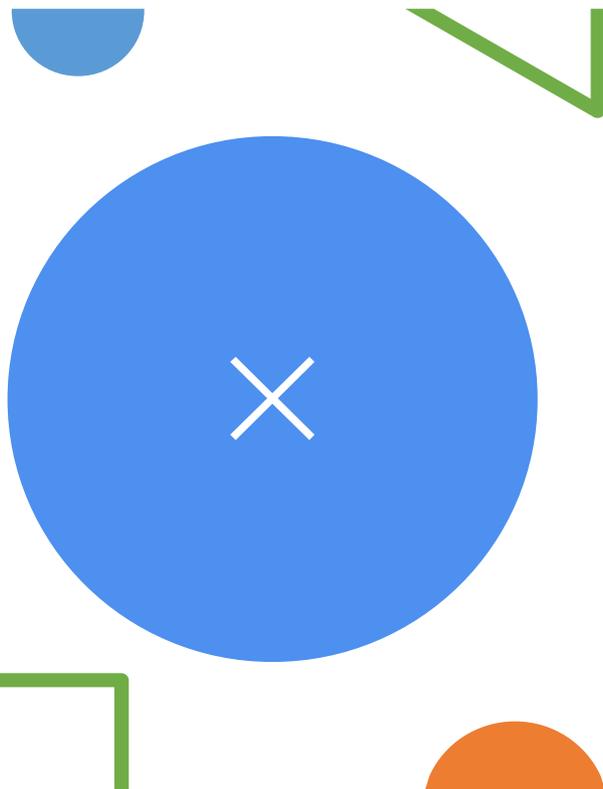
スマホで容易に出来るオンラインカジノやスポーツベットに

ハマる若い世代が増えているのが実態です。

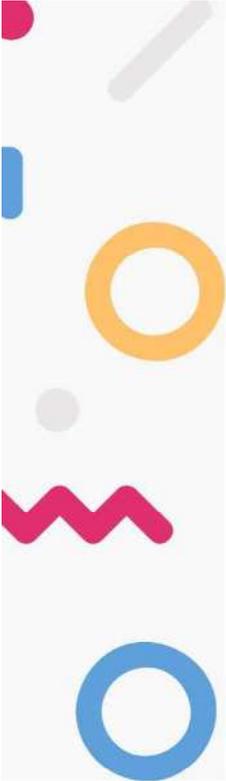


パートナーがギャンブル依存症になってしまった。  
本人は自助グループに通ったりして、相談しているようだ。  
本人の問題だから、自分は何もしなくて良い。  
今後はたまに、「ギャンブルしてないか？」とちゃんと本人に  
確認したり、ギャンブルの悩みを聞いてあげたりして  
寄り添って生活していこう。

○ or ×



ギャンブル依存症は家族を巻き込む恐ろしい病気です。  
家族も傷ついているし、ギャンブルの問題に影響を受けて  
正常な考えが出来ない状態になっていることがあります。  
家族も、**家族が通う自助グループや民間団体に通う**ことが  
大切です。家族が間違った対応を続けると、本人の回復を  
妨げてしまいます。ギャンブルをしていないか本人にしきりに  
確認したり、悩みを聞くことは、本人にとってプレッシャーや  
ストレスになってしまうため、やらないことをおすすめします。



## 本日はありがとうございました！

「ギャンブル依存症」は社会的にまだあまり知られておらず、  
誤解や偏見を持たれがちな病気です。

しかし、「ギャンブル依存症」はれっきとした病気であり、  
性格とは別もの。

そして、「回復できる病気」です。

本人が回復の道に繋がるためにも、家族や周囲の人が  
正しい知識や対応をとる必要があります。

誰でも、なる。 誰でも、なおる。

